

宝船 アカペラコンサート



The Super Acappella Show
TAKARABUNE in ROKUSUIEN

宝船 アカペラコンサート

2012.5.20[日]
白鷹緑水苑 宮水ホール
14:30 開場 15:00 開演

新緑が目眩しい初夏の午後。木々をわたる涼風のように爽やかな歌声を届けてくれた「宝船」。
宝船は、2002年に神戸で結成の女性アカペラグループで、サポートメンバー1名を加えた6名で活動しています。
100名収容の宮水ホールが満席の状態を迎えたコンサート当日、オープニングに、盛大な拍手とともにあでやかな衣装に身を包んで登場した宝船。会場がパツと華やかになりました。
In the Moodに始まり、おなじみのジャズのスタンダードナンバーに加え、美空ひばりの「おまつりマンボ」や、懐かしい「ひょっこりひょうたん島」のテーマソングも飛び出す幅広いレパートリー。人間の声だけとはとうてい思えないような音の厚みと豊かな表現力は、さすが2009年、ヨーロッパ最大のジャズコンペティション「ボーカルトータル」のジャズ部門で優勝した実力です。この確かな実力に加え、女性ならではの繊細で軽やかなハーモニーも彼女達の大きな魅力です。そのさいたるものは、ヨーロッパのコンペティションでも観客からスタンディングオベーションで迎えられた「テネシーワルツ」です。それぞれのパートの歌声がひとつに溶け込み、やさしく一人一人の心を包み込んでくれるようなパフォーマンスでした。
曲目の間の軽妙なトークや、お誕生日を祝うサプライズの歌のプレゼント、会場を巻き込んだ合唱等、お客様の気持ちと直に触れあいながら、和やかな雰囲気の中でコンサートは進行。最期のアンコールでは、急遽マイクを通さない生の声で、誰もが知っている日本の唱歌「この道」が披露され、大きな感動を呼びました。
小さなホールで観客と間近に接しながら歌声を届けるということから、いつも以上に丁寧に気持ちを込めて歌ったとコメントしてくれた宝船の皆さん。その気持ちが十分に伝わってくる暖かいコンサートでした。どうもありがとうございました。

【当日の曲目】

In the mood
おいしい水
お祭りマンボ
Side by Side
Summertime
ひょっこりひょうたん島
コーヒールンバ

A列車で行こう
センチメンタルジャーニー
Sing
雨にぬれても

マイムマイム〜クシコスポスト

デネシーワルツ

Lover come back to me

Ceek to Ceek

アンコール この道

